

平岡町内会連合会の各部（総務、財務、福祉厚生、防犯、防災、青少年育成、体育、交通安全）が開設されました。この年4月には、平岡地区町内会連合会が開設されました。

新年おめでとうございます。皆さん、ご家族お揃いでよい年をお迎えのことと存じお慶び申しあげます。

皆さんは、平成五年は年頭早くから多忙を極めました。それは一月末に平岡連絡所、平岡地区会館の建設竣工祝賀会があり一方四月一日には平岡地区町内会連合会の開設が予定されました。

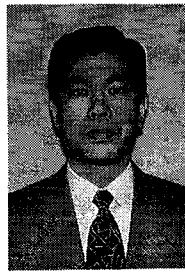


年頭にあたつて

ひらおか

平岡地区町内会連合会

会長 塚田 勇次



分区への歩み

平岡連絡所長

米田憲昭

新春を迎える皆様のご健康、ご多幸と平岡地区の発展を心からお喜び申し上げます。

札幌市は、昭和四十七年に開催された札幌オリンピック冬季大会を契機に大きく変貌いたしました。

この年の四月、本市は川崎市、福岡市とともに政令指定都市に移行し、区制が施行され七区役となりました。豊平区は分区時の約二倍

となりましたので平成五年度は無事平穏に過ぎることでしょう。

さて平成六年は明るい希望の年でも残すところ僅か三ヶ月終了することが出来ました。

方々のご努力により事業も大方人）も各部長さんははじめ部員の生生活環境、保健衛生、広報、婦人）も各部長さんははじめ部員の生生活環境、保健衛生、広報、婦

宅用地開発造成工事の着工（丸紅）④厚別中央通りの開通等があります。又連合会といたしましても設立二年目を迎えてまし

各事業部共それ内容を充実しよりよい事業を実施できるよう計画いたします。何卒皆様の絶大なるご支援をお願い申し上げます。最後に皆様のご健勝ご多幸をお祈り申し上げます。

豊平区平岡7条3丁目9-25
平岡連絡所内
☎ 883-7100
発行責任者 塚田勇次
編集責任者 泉 豊吉

図-1 人口推計 (単位:人)

区分	平成9年	平成17年
区全体	310,500	349,500
元区	202,000	212,300
新区	108,500	137,200

二 人口規模について
そこで、平成五年九月十六日に開催されました札幌市議会総務委員会において、適正な行政サービスの確保と区行政の充実を図ることを目的として豊平区の分区について説明がなされ質疑が行われました。

以下分区の基本的な考え方（素案）についてご説明申し上げます。

四 その他

(1) 区名は、簡潔で親しみやすく、かつ歴史的あるいは地理的にその区域を表現できるものにしたい。

(2) 関連施設（保健所、区民センター、区体育館、地区図書館、消防署等）については、新区役所の位置が決まりた後に総合的に調整していきたい。

今後は、平岡地区をはじめ関係住民の皆様方から分区に対するご意見、ご要望を伺うながら平成六年三月を日付に分区の原案を作成する予定でありますので、より一層のご理解とご協力をお願いいたします。

三 新区役所の位置について
分区の時期について
に相当する二十八万六千人と九区の中で最も人口規模の大きい区になつております。特に清田・平岡地区的増加が著しい状況になります。

これまで推移いたしますと、三十万人を超えるものと推計されます。

そこで、平成七年中には豊平区の人口が三十万人を超えるものと推計されますが、このまま推移いたしますと、平成七年中に分区いたしますと、交通機関が比較的便利で、区内のどの地域からも容易に来庁できることと日常生活面においても、ある程度の水準の商業機能等諸種の機能が集中していける場所としたい。現在のところ平岡一条一丁目の高尾コンクリート株所有地が候補地として挙げられております。

いいます。町内一円を無事故で、新しい年を過ごしたいと思いまので、各位のご協力をお願ひいたします。

さて、部の活動としては、四月の春の交通安全運動に始まり六月と九月・十月の交通安全運動、十月の夜間の街頭指導（里塚四八七高尾ビル前）等を行いました。

また、各小学校では、地域と提携してスクールゾーン委員会がもれ、様々な実践がなされております。

体育部長 唐沢 繼則

町連及び区の大会に関わって種々の行事がありました。町連十九町内会全ての参加は得られませんでしたが、女性ソフトボール大会・壮年野球大会などがおこなわれ盛上がりを見せました。

七月四日の女性ソフトボール大会（平岡グランド）では、優勝：平岡団地自治会、準優勝：しんたく、三位：春風台・平岡小学校前という結果でした。

七月二十五日ゲートボール大会（中央公園）優勝：わかば会、準優勝：みどり会。

九月二十六日男女混合ソフトボール大会（中央グランド）は八チームの参加があり、優勝：団地自治会、準優勝：第五町内会、三位：しんたく・平岡東でした。

生活環境部長 大橋 良一

“地球は青かった”これは、人類で初めて宇宙空間に浮かぶ地球を見た宇宙飛行士ガガーリンの言葉です。あれから約三十年を経た現在、この地球の澄んだ空気・青い海・緑あふれる山々の美しさが失われ、地球規模での環境破壊が急速に進み深刻化しています。

例えば、オゾン層の破壊・地球の温暖化・熱帯雨林の減少などは、直接一人一人にふりかかるつくる大きな問題となつてきました。私達は、ガガーリンの残した言葉を過去のものとしないために、また、美しい地球をそのまま子孫に残すためにも今までの行動しなければなりません。

それでは、私達が住む街で実際に何ができるか考えてみたいと思います。便利で豊かになつた生活・その裏側では大量の資源とエネルギーが消費されゴミとして排出されています。ゴミの問題は、地球環境破壊の一つとして、身近でかつ緊急を要する重要な課題です。私達は、物の生産者・消費者であると同時に物の排出者であることを強く認識し行動をする必要がありま

す。普段、何気なく捨てているゴミの中にも「資源として再利用・リサイクルできるものはないか」というのです。

札幌市は、多項目にわたるゴ

ミの三大分別収集や資源リサイクルに取り組んでいます。平岡地区住民一人一人が現況を理解し、機運を高めて住みよい街づくりをしたいものです。

環境問題に対する取り組みを強め、リサイクル意識が年々向上するような運動が展開できれば何よりと思います。

婦人部長 坂東 夫佐子

十一月も中旬となり、婦人部事業も残すところわずかとなりました。六月二十五日教養講座と

は、独居老人昼食サービス料理講習を予定しております。年が明けた新年会、講演会と残つてお

ります。部員の皆様の御協力を得ながら実施していきます。

今後の行事は十一月二九日一日玉募金の集計、十二月十三日

は、研修見学会として、岩見沢のこ

ぶ志焼を見学し、北村温泉でゆ

っくり休養して、明日の活力を

養つきました。七月には素敵

なユカタ二十着を、町連で購入

変好評で幾つかの単町でも実施して頂きました。七月五日には

研修見学会として、岩見沢のこ

ぶ志焼

平岡東町内会事務局長
千葉孝一

本年度の事業は、年度頭初に各部長から年間事業計画を提出して頂き、これに基づき逐次実施してきました。この中から主な行事をご紹介します。

五月は町内の「戸数(世帯数)調査表」と「お年より調書」を作成しました。

六月は北野通りの開通に伴い平岡地区花ラン্ডの計画に基づき、歩道の花壇にペチュニヤ等を植花しました。

七月には町内の街路灯(白熱灯)を三ヶ年計画で水銀灯に新設することとしました。

八月は盆踊りを開催する。会場の抽選所、出店に対する人出も最高で、仮装盆踊りのときは櫓の回りを、踊る人々老若男女一三〇人ほどで二重の輪が出来て誠に大盛況でした。

九月には町内の敬老会を開催し、また、町連のソフトボーリ大会にも参加して爽やかな汗を流しました。

十二月以降は子供達の楽しい餅つき大会、一月は町内の新年交札会等を予定しております。

このほかにも町内広報紙の年二回の発行、各種サークルの実施など会員の親睦、融和を図るよう努めております。

今後とも他町内との交流を深め町連の発展に寄与して行きます。

平岡ミサワ町内会会长
千葉俱美

今年度の事業も町内春の一斉清掃に始まり、各部の行事も順調に消化され、あとは定期総会を残すのみとなりました。

お盆の盆踊りと交流会には、町内の会員家族合せて八〇%位の人が参加され、抽せん会・おでん・焼ソバ等飲んで食べて楽しく一夜を過し、親睦を深める絶好の行事となりました。

また、ボーリング大会には、中学生以上の男女が三〇名以上も集まり、皆、額に汗して奮斗されました。来年もぜひ、続けて行きたいと考えております。

今後は近隣の町内会とも交流を深め、親睦の輪を広げて行きたいと思います。よろしくお願ひ申し上げます。

平岡しんたく自治会会長
森岡和夫

激動の平成五年も過ぎ新しい年を迎えることをすばらしい年である事を願わずにいたしません。

さて私儀単町役員の任も四年と成り谷口区長を始め各部長、係長等との懇談の機会が多数有りました。町連塚田会長を始め各先輩役員の皆様との懇談の中で、私の様な若輩、未熟者に取り大変勉強になり人生の財産となつております、誠にありがとうござります。身に付いた知識を多めなり共残された任期の間地域の為に役立たせて行く積りです。

今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

四、円山動物園見学

十月三日、参加者四十九名は中央バス、自家用車に分乗し、会館前を九時三十分出発、到着後育成部長より注意事項の説明があり、午後二時まで自由行動である。当日は天候に恵まれて絶好の行楽日でした。

五、クリスマス

十二月二十三日、参加者一人五名で午後四時から会館で開催する。贈物やお話会等で和やか楽しい一夜を過ごす。

今回は青少年育成部の年間行事について説明致します。

予算是町内会事業予算の一割程度(二十一万円)で実施する

きたいと思つております。

十月末には、一足早い年忘れの敬老会を行いましたが、敬老と云う言葉には失礼な人達もなく見られ、親睦を兼ね盛会の内に散会をしました。

寒さに向かう折柄地域の皆様の御健康を願い、各町内会と共により住み良い町づくりに努めに行きたいと思つております。

混成チーム結成

五月二十七日、部員十五名、役員三名、近隣町内会の少年も入っております。

平岡団地自治会会长
山之内慶三

十月三十一日、会館に於て納会、引続き父兄との懇親会を実施する。

二、「歩け運動」の推進

六月十二日、参加者三十五名で会館より平岡運動公園まで、約四糠のコースを歩きました。

三、キャンプ炊事遠足

八月七日、厚別区下野幌青少年キャンプ場で一泊二日の炊事遠足を実施。当日午後より自家用車五台で会館前を出発する。参加者は三十九名で充分楽しみ、翌日午前中に無事帰着する。

四、円山動物園見学

十月三日、参加者四十九名は中央バス、自家用車に分乗し、会館前を九時三十分出発、到着後育成部長より注意事項の説明があり、午後二時まで自由行動である。当日は天候に恵まれて絶好の行楽日でした。

五、クリスマス

十二月二十三日、参加者一人五名で午後四時から会館で開催する。贈物やお話会等で和やか楽しい一夜を過ごす。

今回は青少年育成部の年間行事について説明致します。

予算是町内会事業予算の一割程度(二十一万円)で実施する

行事に割り振りします。年間行事は五項目程度で、それ以上は担当者に無理をかける。行事を消化するには、担当役員は勿論子供会の父兄、その他役員の協力がなくては出来ません。予算と人とのバランスが大切です。

子供会の父兄、その他役員の協力がなくては出来ません。予算と人とのバランスが大切です。

六、交通安全対策
二月中旬にビデオで交通教育実施の予定。



六、交通安全対策
二月中旬にビデオで交通教育実施の予定。

六、交通安全対策
二月中旬にビデオで交通教育実施の予定。

なお、売店の売上金の一部、婦人部バザーの収益金は、会場に設けた「北海道南西沖地震募金箱」に集められ、被災者に義援金として寄贈しました。こうした七夕祭りも、会員相互が親睦の輪をより一層広め、有意義に北海道の短い夏の夕べを過ごし、来年もさらに充実したイベントを開催することを期待して散会しました。

最後に今後とも益々平岡地区が発展されるようご祈念申し上げ、町内会事業活動の一部をご紹介致しました。

平岡親和会会长 土岐政美

最後に今後とも益々平岡地区が発展されるようご祈念申し上げ、町内会事業活動の一部をご紹介致しました。

なほ、売店の売上金の一部、婦人部バザーの収益金は、会場に設けた「北海道南西沖地震募金箱」に集められ、被災者に義援金として寄贈しました。こうした七夕祭りも、会員相互が親睦の輪をより一層広め、有意義に北海道の短い夏の夕べを過ごし、来年もさらに充実したイベントを開催することを期待して散会しました。

い地域社会を作ることにあると思つています。

それには婦人の方々の力が大きくなると思います。会長一年生としての私は、そんな気持で今年一年を過そうと心がけているところです。

平岡町内会副会長 畔原清彦

手助け

老人クラブ活動を支える上で地域住民支援の役割は大きい。

月始めの朝、決つて電話が入る。平岡地域では最も古く広範囲の会員を抱え発足以來、会長を務める北川成好さんからだ。

町内有志の皆さんと農事組合婦人のボランティアが、毎月老人クラブの月例会の準備・後始未に当番で当り、会にとつては貴重な存在となり好評です。

婦人のボランティアが、毎月老人クラブの月例会の準備・後始未に当番で当り、会にとつては貴重な存在となり好評です。

月始めの朝、決つて電話が入る。平岡地域では最も古く広範囲の会員を抱え発足以來、会長を務める北川成好さんからだ。

「町内を美しくゴミの追放」この運動を始めて三年、びつしり日誌に書きこまれた文章から、ひしひしと住民相互の連帯感が伝わって来ます。二月には、町内排雪があり今

年も市とパートナーシップを組んで、限られた予算と人員をカバーする予定です。

平岡老人クラブ賛助会が誕生している。平岡老人クラブ賛助会もその地域で、老人クラブ賛助会が誕生している。

平岡老人クラブ賛助会もその地域で、老人クラブ賛助会が誕生している。

まことに、毎月の班長会、役員会には活発な意見交換が行われ、い街づくりを目指して、役員の皆さんが努力しています。

第一自治会会长 中鉢彰

平岡第二町内会会長
平岡安井清治

平岡第三町内会会長
山崎和夫

平成5年度これまでの主たる事業を紹介します。

一、五月児童公園管理契約が追加承認されました。従来平岡わかば公園の管理委託契約をして、管理清掃作業を実施しておりましたが、今回平岡九条一丁目のファミリー公園の管理委託契約が承認されました。清掃作

業は老人クラブみどり会(第二町内会)、わかば会(第一自治会)共同で実施しております。

二、六月花に囲まれた街づくりを進め環境美化の一環として札幌市に要請し、平岡わかば公園歩道の街路樹八マスに百二十株の植花を行い、街の美しさが更に増してきました。

三、七月クリーンさっぽろモード地区に指定され、省資源、ゴミ減量の促進及び環境美化の推進を図ることになりました。すでに取組みをしている北野、東月寒、美園、中の島各地区に統き五番目として、平岡第二町内会が指定されました。責任の大性を感じております。

四、十月街路灯の移管が承認されました。町内会発足の時は街路灯が五十五灯設置され、既に十五年余りとなり、電灯の笠も旧式で腐蝕して暗いため、一昨年十二灯の移管を申請し、今期七灯を申請しました。その結果十五灯がナトリウム灯に移管承認されました。主要道路は明るく住民から喜こばれておりま

す。

平岡第三町内会は、平岡七条二丁目の東急ストア一帯と八条二丁目の住宅街を範囲とする、こじんまりとした町内会です。

平成元年四月、平岡第二町内会の膨張により分割独立して、

早や五年目を迎えています。会員も百七十世帯近く、その九割位までが建築十年程度の新らしい町内会です。

今だに、分割前の第二町内会とは、親子の関係が引続いており、新年の子供餅つき大会を始め、七夕の花火大会、秋のミニ運動会と秋のレクリエーションとして近くの平岡北公園内のジンギスカンを囲んでの交流会等共同事業が盛んである。

また平岡第一自治会、平岡第二町内会、および第五町内会と近くの町内会の北地区ブロック町内会議による、町内関係の話し合いや、わかば文館の共同運営、町内除排雪共同事業との団結力もユニークなところといえるでしょう。

私たちの町内会活動は、いかに町内会員の福祉、生活環境の維持発展に寄与するかを第一に、二十一世紀にむけた新らしい町内会の創造に努力して活動しています。

この町内会に住んで良かったと、皆様が心から喜こんで日々過ごせるよう、微力ながら私も努力していきたいと感じています。

平岡第五町内会会長 福葉謹也

町内会の活動から
日曜早朝の三角公園清掃は、各班輪番で行ないますが、特に友喜会の奉仕日には、皆さんがあつともどを終え、雪がつも

り、排雪作業があり、やがて春が来て又、新しい活動が始まります。振り返つて見て、町内の恒例画一されたもの様に感じるのは実態です。そんな中で、七月の「道南西地区」のいたいらしい災害報道に、婦人部が、いち早く立上り、夫々手分けをし、全戸を訪問、暖かい御厚情を戴き予期せぬ多額の見舞金を連絡所の米田所長を通じ、日赤へ届けていただき、被災者になり変つて、町内の皆様にお礼と報告をした事です。又、町連第一次男女混合ソフトボール大会について、参加する事に意義ありで参加しました。第一回戦負けてもともとの予定が、あれよの中に決勝戦、いつの間にか絶体優勝へと全員エキサイトイしました。しかし、成績はどうあれ、この一日は町内参加者一同においては、和気合意が積み重ねられて、とかく敬遠されがちな町内の行事・活動も、開かれたものになつて来て、それが又、新しいものへ向つて行くための要因になるのではないかと思います。

平岡北町内会会長 薄木泰雄

元気に参加されておりました。防犯パトロールを続けております。毎回ご苦労様です。

早起きラジオ体操は、平均百余名で爽やかな一時です。映画と腹話術の交通安全教室も盛会であり、町内では絶体に悲惨な事故がないよう祈ります。

子供益踊り大会は役員の協力で盛況でした。楽しい想出の一

つとなることを願つております。

敬老の日はタオルと手拭いを祝い品としましたが、年々増加することに課題があります。

ガソリン検診などに多くの参加がありました。

要望、苦情では、狭い歩道や見通し不良箇所の改善。ゴミ分別区分と収集日の無視及び他町内の人との通勤途上投棄等があります。

高齢者独居世帯の除雪奉仕や、町内福祉ネットワーク活動などのボランティアを募集しております。ご応募をお待ちします。

平岡公園町内会会長 有坂和樹

（即売金は羊ヶ丘養護院に寄贈）

（一）第三回、アルモニコ、ソノーレ合奏団による演奏（日本弦楽教育研究会の皆さん）

（二）第二部（）クラシックの夕べ（アルモニコ、ソノーレ合奏団による演奏（日本弦楽教育研究会の皆さん））——喫茶コーナーを設ける——

（）アトラクション（）ハンドベル演奏（平岡小学校ハンドベル同好会の皆さん）（）空手演武（誠拳塾の皆さん）（）日本舞踊（西川鯉和佳社中の皆さん）

（）ミュージックバンド演奏（町内青年部の皆さん）——喫茶コーナーを設ける——

（）第三回、アルモニコ、ソノーレ合奏団による演奏（日本弦楽教育研究会の皆さん）

（）第一回、アルモニコ、ソノーレ合奏団による演奏（日本弦楽教育研究会の皆さん）

○この後も「豊かで潤いのある明るい町」づくりに会員の皆さんと共に、一歩一歩、進みたいと考えています。



平岡小学校前町内会 会長 石川敏郎

私の町内会は皆様ご存知のよう、昭和六十一年に団地造成がなされ、主に昭和六十二年から新築入居が始まりました。

そして昭和六十三年九月に、戸数二百戸で町内会を結成しました。

先輩の町内会の組織・運営に

ならない、指導をいただきながらようやく一人立ちしてきました

が、早いもので、今年で満五年を経過しました。戸数は今日現在二百二十二戸で、他に未入居が一戸、未建設の地所戸分を残すだけとなっています。

町内会の活動について書くよ

うに、とのことです。特に目立った活動はありません。強い

て挙げるとすれば、毎年六月に行つて「ジンギスカンパーティ」と、八月お盆の前に行う

「夏祭り・子ども盆おどり」でしようか。

特に留意していることは、何と言つても新しい町内会です。諸活動を通して、少しでも会員相互の連携・親睦が深まればと



平岡雪割草町内会会長 梶田信一

当地区（平岡七条三丁目、八条三丁目）に住宅が建ち始めたのは昭和六十三年秋頃からで、現在六十一世帯となつております。当初から町内会が未組織地区であつたため近隣町内会への加入など話を進めてきました。しかし、調整がつかず、また、単独町内会として活動するにも戸数が少なく、止むを得ず自治会的組織としての「雪割草の会」を組織して最少限の地域活動に必要な役割を果してきました。

現在、入居戸数は六十一戸となり、未建築区画も五十有を数え将来へ向け情報の共有化、防火、防犯、交通事故防止、地域福祉厚生問題等取り組まなければならぬ問題が山積してまいりました。これらの必要性と地域の皆様の期待感が高まり本年5月に「平岡雪割草町内会」の設立を見ることができました。当町内会は、設立して日も浅く、環境整備についてはまだ充分とは言えません。防犯灯が少ないので防犯灯の増設に力を入れたいと思います。

今後新規体制で、明るい街づくりを推進してまいりますので、一層のご指導ご協力をお願ひ致します。

梅ヶ岡町内会会長 伊東文雄

梅ヶ岡町内会は平成五年六月に発足した新しい町内会です。

皆様の仲間入りができる大変光栄に思っております。

会長としての私は、ほとんど知らない事ばかりから始まりま

したが、春風台会長、連合町内会会長又各町内会の皆様のお力添を受け、無事半年を終える事が出来ました。

町内会長としてまず町内のコミュニケーションを大切に、ゴミ問題、リサイクル、花火大会、ラジオ体操等各種の町内会活動を通じて、大きな成果を得る事が出来ました。これからは、夜安心して歩けるよう街路灯の設置など皆様の協力を得て、努力して参りたいと思っております。

この連合会に参加し多くの町内会の皆様との意見の交流を大

切にし、今後の梅ヶ岡町内会の活動に役立てていきたいと思つております。各町内会の皆様、今後ともどうぞよろしくお願ひ致します。

老人クラブわかば会の紹介 平岡第一自治会

「わかば会」会長 泉勇吉

飾りました。

その他活動としては、町内の公園清掃などの奉仕、敬老会の作品展覧会などをしています。

作品展覧会では、多種多様な作品が並び、会員一人ひとりの豊かな取り組みが見られました。

公園の清掃などは、隣接する町内会の老人会「みどり会」と、協力をしながら行っています。

平岡第一自治会は、戸数も増えて現在三六三戸。その中で、わかば会に所属している方々の数は七七名、多くの催しを実施し親睦を深めています。他の会と比較すると大所帯になつています。

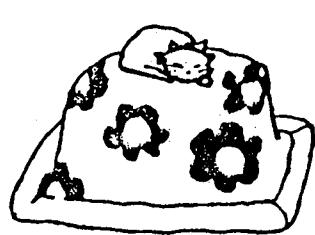
当平岡地区は、各位の配慮のお陰で大火はなく終ることができました。しかし、全くなかつたわけではなく、一步間違えば大変な事態になつたと思われる件もありました。中でも、放火と思われるものが数多くあり、今後も充分気をつけていただきたいと思います。

平成五年一月から九月までの例をひろいますと次のようにな

火災にご注意を…

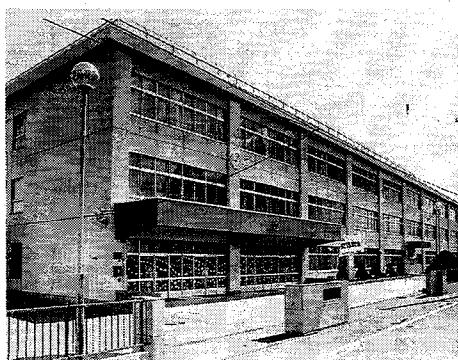
- | | | |
|---------------|-------|-------------------|
| 料流出 | 七月一八日 | 十二 放火? |
| 郵便受けの郵便物若干焼損 | 七月二一日 | 四二 非火 |
| ストーブの燃料配管の離脱 | 七月二六日 | 一二 放火? |
| 車輛及び建物の一部焼損 | 八月二日 | 一三 非火 |
| 交通事故により、車輛から燃 | 八月八日 | 四一 小火 |
| 料流出 | 八月十五日 | 一 不始末? 公園内のごみかご焼損 |
| 交通事故により | 九月十日 | 車輛からオイル流出 |

- 七月一八日 十二 放火?
- 郵便受けの郵便物若干焼損
- 七月二一日 四二 非火
- ストーブの燃料配管の離脱
- 七月二六日 一二 放火?
- 車輛及び建物の一部焼損
- 八月二日 一三 非火
- 交通事故により、車輛から燃
- 八月八日 四一 小火
- 不始末? 公園内のごみかご焼損
- 八月十五日 一 交通事故により
- 九月十日 車輛からオイル流出



学校紹介

平岡小学校の巻



昭和五十年代の後半、平岡地区の住宅団地の造成が急ピッチで進められ、新しい住宅が次々と建ち始めました。それに伴つて児童数も急激に増えて野台小学校では教室が足りなくなつてしましました。そこで、平岡地区にもぜひ小学校をという地域の要望に応えて昭和六十年に開校したのが我が平岡小学校です。新一年生も含めて児童数三百三十六、学級数十六、宮澤照幸校長、三好豊教頭以下教職員十九名でのスタートでした。

(二代目平池和夫校長、三代目現大谷勝義校長)

以来、「深く考え進んで学ぶ子」「明るく思いやりのある子」「強い心と体でやりぬく子」を組んできました。平岡小の子どもたちの長所は、転校生も多いのですが、すく明るく素直な所です。地域柄、教職員一同、力を合わせて子どもたちの教育に取り組んでいます。このようないい明るさや素直さは、授業中や日常生活の中のあちこちで見受けられます。土曜日のちとけて仲良しになります。このように生かされています。これは、高学年一クラス、低学年一クラス計二クラスがペア学級で、楽しい活動をしていました。このですが、ドッヂボールやゲーグムをやつたり、紙飛行機やたこを作つて遊んだり、クッキイを焼くなど、子どもたちの手で計画され実施されています。この活動を通して、異学年の子どもたちが楽しく交流しあい、仲良しきの輪を広げているのです。平岡小学校では、この他にもさまざまな活動を行つています。

昭和五十年代の後半、平岡地区の住宅団地の造成が急ピッチで進められ、新しい住宅が次々と建ち始めました。それに伴つて児童数も急激に増えて野台小学校では教室が足りなくなつてしましました。そこで、平岡地区にもぜひ小学校をといふ地域の要望に応えて昭和六十年に開校したのが我が平岡小学校です。新一年生も含めて児童数三百三十六、学級数十六、宮澤照幸校長、三好豊教頭以下教職員十九名でのスタートでした。

(二代目平池和夫校長、三代目現大谷勝義校長)

以来、「深く考え進んで学ぶ子」「明るく思いやりのある子」「強い心と体でやりぬく子」を組んできました。平岡小の子どもたちの長所は、転校生も多いのですが、すく明るく素直な所です。地域柄、教職員一同、力を合わせて子どもたちの教育に取り組んでいます。このようないい明るさや素直さは、授業中や日常生活の中のあちこちで見受けられます。土曜日のちとけて仲良しになります。このように生かされています。これは、高学年一クラス、低学年一クラス計二クラスがペア学級で、楽しい活動をしていました。このですが、ドッヂボールやゲーグムをやつたり、紙飛行機やたこを作つて遊んだり、クッキイを焼くなど、子どもたちの手で計画され実施されています。この活動を通して、異学年の子どもたちが楽しく交流しあい、仲良しきの輪を広げているのです。平岡小学校では、この他にもさまざまな活動を行つています。

一、町内会の活性化と役員選出
一、町内会の存在は町内のために欠かせないこと。
日常の生活の中で、町内会の存在はほとんど無関係のように感じている方がいるかも知れません。たしかに、町内会が給料を支払っているわけでもないし、町内会の許可を得なければ行動できないこともないわけですから、そう思われても仕方がないわけです。

研究熱心な先生方、子どもたちのため常に支えてくださつておられるPTAの皆様、いつも何かとお世話をなされている地域の方々、みんなの力がひとつになって、健やかな平岡小学校の子どもたちを育てているのです。

二、町内会の役員になることは、会員全員の責任であり義務であります。

今、町内会の役員のなり手がいなくて、会長以下ほとんどの役員は続投につぐ続投を続けています。これは、よい町内会の活動は生まれません。どの町内会も会員のみなさんの理解と協力により、役員の間口を広げ、たとえば各班から選出するとか、各班の持ち回りにより役員を受け持つとかして、会員みんなが平等にその責任を果たすようなシステムを作る必要があります。

三、町内会の運営については、遠慮しないで意見をだし合いよい町内会づくりに参加しましょう。

新興住宅地などでは、一番最初にする事は町内会を作るための会議です。まとまりの悪い地域では、いつまでも町内会が結成されず、街灯すら設置されずにいます。しかし、そんな場合は、防犯上の理由から市に対して街灯をつけてほしいとか、納税者なのだから当然の権利だとして要求していますが、これは、市民としての義務を実行しないで権利のみを主張することになります。

自分達の町内会ですから、その運営については遠慮しないで希望や意見を出しましょう。総会だけでなく、いろいろな場で、意志表示が必要なわけです。

広報紙の役割については、事業部の報告の中でも書きましたが、読みやすいものにするために内容を工夫しました。又、とじ込めるようにもしましたので保存してお読みください。

みんなで考えたじーと

優勝旗贈呈される

清田ライオンズクラブより、

平岡町内会連合会少年野球大会に對して、優勝旗が贈呈されました。(本文三青少年育成部)



編集部

広報部長 泉 豊吉

ライオンズクラブを代表して
笹出昭夫氏より連合会副会長
大山氏に優勝旗が手渡される

広報「ひらおか」第一号を発行いたします。今回、年間活動の成果の交流を中心まとめてみました。新生平岡町内会連合会の一年が、迷うことなく二十一世紀に向けてその第一歩をふみだしたことが、この内容として盛られております。

広報紙の役割については、事業部の報告の中でも書きましたが、読みやすいものにするために内容を工夫しました。又、とじ込めるようにもしましたので保存してお読みください。